

ILAS セミナーで 海外に行こう!

皆さんは京大に海外で行われる講義があることをご存知でしょうか。「ILAS セミナー（海外）」（以下、海外 ILAS）は1、2回生を対象として開催される、手軽に参加できる充実したプログラムです。ここではその概要を紹介いたします。（小夜）

海外ILASって？

海外 ILAS は、長期休暇中に行われる体験重視のプログラムです。現地の方へのインタビューや工場の視察などを通して研究の手法を学んだり、研究者の生活の一端を体験したりすることができます。また、留学協定校の学生と一緒に施設を見学したり、専門用語の解説や基礎知識の説明を担当教授から事前に受けた上で、英語で講義を受けたりすることもあります。自分の専門分野以外の内容でも、十分楽しむことができる内容になっています。海外 ILAS は基本的には卒業に必要な単位として認定されますが、学部によって扱いは異なるので注意してください。



▲2017年度にタイで行われた「東南アジアの再生可能エネルギー開発」の様子（参加学生が撮影）

2018年度はどういった種類のものがあるの？

2018年度は、以下の7つのプログラムが開講予定です。特に記述のないものは、前期に開講されます。

凡例：授業名（国名）

Conflict Management [Global Water Issues] (ベトナム)	南仏伝統産地のワインビジネス戦略 (フランス)
変容する東南アジア——環境・生業・社会 (タイ)	東南アジアの再生可能エネルギー開発 (マレーシア)
暮らし・環境・平和——ベトナムに学ぶ (ベトナム)	中国雲南省における持続的農業 (中国)
ブータンの農村に学ぶ発展のあり方 (ブータン) ……後期開講	

どういう手続きを踏めばいいの？

海外ILASの参加に必要な手続きは、大きく3段階に分かれます。



【プログラム別説明会：5月中旬】

プログラムごとに、担当する教授から内容や申し込み手順の説明が行われます。説明会の予定は、KULASISの全学共通科目「お知らせ」の「共通教育教務情報」及び全学共通科目学生窓口前の掲示板に掲出されます。

【申込締め切り：5月下旬】

プログラム別の説明会から申込書の締切日まであまり日がないので、早めの準備が必要です。履修が確定したら、治療費・救済費無制限の保険の中から、どのプランを選ぶか考え始めましょう。

【海外渡航安全説明会：7月】

【事前講義：プログラムごとに異なる】
海外渡航安全説明会では、海外に行く心得や準備について説明されます。事前講義については、プログラムの担当教授から連絡があるので、連絡を見落とさないように注意しましょう。

はみだし
すてーじ

クロスワード、10%ほどで当たるはずなのに二年間当選0回です。陰謀では？
⇒実は、ヒートコト・ポストなる怪物が、悪い子が投稿した読者カードを食べています。

(医・2 権兵衛)
(エイプリルフール! ; 編)

担当教授の声

2017年度に海外ILASを担当された農学研究科の縄田栄治教授に、お話を聞きました。



2017年度前期集中講義
「変容する東南アジア——環境・生業・社会」
農学研究科 縄田栄治 教授

私が担当している「変容する東南アジア——環境・生業・社会」というプログラムは、農学研究科の神崎教授と2人で2008年度から実施しています。タイのカセサート大学との相互交流プログラムで、約2週間にわたって、引率教員の私たちが長年フィールドワークを実施してきたタイの研究サイトの中でも、特にプログラムに適した所へ行きます。そこで、タイの農業・林業・環境、さらには文化についてさまざまな体験をします。タイの学生と一緒にプログラムに参加しますから、交流もできます。

最近、フィールドワークを希望する学生が減ってきていますから、プログラムを通して、海外でのフィールドワークに、もっと興味を持ってもらいたいと思っています。また、学生の留学希望先としては欧米の大学が多いので、アジアや熱帯圏のいろいろな地域にも目を向けてほしいと思っています。学生のうちに、海外に出て国際的な経験を積むことは大切です。いきなり海外に行くことに不安を感じている人には、このプログラムを通して国際交流の意義や楽しさを経験してもらって、より長期のプログラムへの参加につなげてほしいと思っています。

Column

奨学金について

プログラムによっては、日本学生支援機構 (JASSO) に大学を通して申請できます。気になる方は、説明会で確認してみましょう。



▲「キャッサバ」(食物)のプランテーション
(参加学生が撮影)



▲チェンマイにあるドイステープ寺院
(参加学生が撮影)

参加者の声

2017年度に海外ILASに参加した学生に、お話を聞きました。

(※2018年度は、マレーシアで「東南アジアの再生可能エネルギー開発」のプログラムが行われます。)

私は昨年の夏に「東南アジアの再生可能エネルギー開発」に参加し、タイのチェンマイに行きました。

このプログラムでは、現地の大学で講義を受けたり、再生可能エネルギーの利用が進んでいる村を訪問したりしてタイの再生可能エネルギーについて学ぶだけでなく、タイの文化体験などもでき、とても貴重な経験となりました。

私は今回が初めての海外で、また英語力にも自信がなかったので最初は不安でした。しかし、同じ日本人の生徒や先生方のフォローもあり、無事に講義を理解することも、現地の大学生と交流することもできました。海外ILASはそうした不安がある方にもおすすめできる、とても有意義なセミナーだと思います。



法学部2回生
O・K さん

海外ILASには魅力がいっぱい詰まっています。
あなたもぜひ興味のあるプログラムを見つけて、参加してみてくださいね!

はみだし
すてーじ

春って無条件でうきうきしますよね
⇒ぜひ夏もプールへ行ってうきうき (浮き浮き) しましょう。

(農・3 こっこ)
(ちょっと無理があったかな; 編)